

## 相談の流れ

### ①相談の申請

UNIPAや掲示版で案内している相談員のいずれかに相談の申請をします。

### ②相談員の選任

相談員を通じて届いた相談申請の内容に応じて、相談員を選任します。

### ③面談の実施

選任された相談員と面談を行います。

プライバシーに配慮し、最善の解決策を一緒に考えながら、今後の希望などを伺います。

- ▶ 相手方への対応を希望しない場合は③で相談は終了。  
相手方へのヒアリング等を希望する場合は④に進む。

### ④相手方へのヒアリング

相談者より相談があった事実を伝えることを前提に、相手方(必要に応じて第三者も)へのヒアリングを行います。

ここではハラスメントの判定は行わず、事実確認と意見聴取を行います。

### ⑤解決案の検討

③④の内容を踏まえ、相談員より双方に対して助言や解決案を提示しながら、問題解決を図ります。

### ⑥第三者委員会による調査

⑤で問題解決にいたらない場合、第三者委員会を設置して相談者・相手方へ再度、詳細の事実確認と、ハラスメント認定を前提とした対応を行います。

## ハラスメントにならないために

- ・人と話をする際に、意図せず相手の意に反する言動を行ってしまうことがあります。日常から相手への配慮を意識したコミュニケーションを心掛けてください。
- ・価値観や考え方は、人それぞれで異なることを常に意識するようにしましょう。
- ・「そんな意図はなかった」「傷つけるつもりじゃなかった」と思っている、結果的に相手に嫌な思いをさせていれば、自身の言動を正当化する理由にはなりません。
- ・反対意見やNoという意思表示がないからといって、相手が賛同しているとは限りません。

※地位や役職などの「パワー」をお持ちの方  
地位や役職等があれば、自身の言動に常に責任が伴います。  
日頃より他人に影響力のある「パワー」を持っていることを自覚した言動を心掛けてください。

## 困ったことがあれば

### 【相談員へ相談】

UNIPAや掲示版で案内している相談員への相談が可能です。相談手順は本学ホームページをご確認ください。

### 【その他教職員へ相談】

誰に相談するか迷ったら、担任やゼミ担当教員を頼ってください。

### \* プライバシーへの配慮

相談者の個人情報や相談内容などが相談に関わる教職員以外に漏れることはなく、守秘義務を遵守します。

相談者の了解なく、相談者の氏名や所属学部、相談内容を漏らすことはありません。

# STOP! ハラスメント

～ハラスメントのないキャンパスをめざして～

2026年度版



相手の意に反する言動や行為により、相手に不利益及び不快感を与えた結果として、教育・研究、学生の学習や教職員の勤務などの環境を悪化させることが、大学におけるハラスメントにつながります。

本学では、すべての学生・教職員が個人として尊重され、それぞれの能力を発揮できる環境づくりを目指し、ハラスメントのないキャンパスをめざします。

東京成徳大学・東京成徳短期大学  
ハラスメント防止委員会

## これらの言動(言葉と行動)がハラスメントになります

### 【アカデミック・ハラスメント】

教育・研究の場において、優越的な立場にある者が許容できない不当な言動を行い、相手の人格や尊厳を傷つけること、相手や周囲の人に身体的・精神的苦痛を与え、学習環境を悪化させること。

アカデミック・ハラスメントにあたるかは行為者の意図に関わらず、その行為の正当性、客観的な判断が重要視される。

### 【セクシュアル・ハラスメント】

性的な言動により、精神的・肉体的な苦痛や不快感を与えること。

セクシュアル・ハラスメントにあたるかは客観的な判断とともに相手が不快に思うかどうか重要視される。

### 【パワー・ハラスメント】

優越的な立場にある者がその地位や経験を利用して、必要かつ相当な範囲を超えて相手の人格や尊厳を傷つけることや、相手の意欲を低下させたり、環境を悪化させたりすること。

また、学生同士のパワハラとして、力関係や立場を利用した諸活動の妨害、精神的・肉体的に攻撃する行為全般も含まれる。

### 【マタニティハラスメント】

妊娠・出産・育児を理由に不利益を受けたり、不快な言動で就業・学習環境を害されること。

### 【その他のハラスメント】

#### ○ジェンダーハラスメント

性別に関する固定概念に基づく嫌がらせ全般。

#### ○SOGIハラスメント

性的指向と性自認という「属性」への嫌がらせや、本人の許可なくアウティングなどを行うこと。

\*SOGI: Sexual Orientation and Gender Identity  
(性的指向・性自認)

#### ○アルコールハラスメント

飲み会などで、参加者に飲酒を強要すること。

#### ○モラルハラスメント

暴力等の手段によらず、言葉や態度、文書やメールなどにより人格の尊厳を傷つけること。

#### ○ソーシャルハラスメント

SNSを通じて行われる、人格を否定するコメント等の嫌がらせ、迷惑行為のこと。

#### ○レイシャルハラスメント

人種、民族、国籍、出身地、肌の色などを理由とした差別的な言動や嫌がらせのこと。

#### ○デートDV

婚姻関係にない交際相手から受ける身体的・精神的・性的・経済的暴力のこと。

#### ○カスタマーハラスメント

顧客という優位的な立場を利用し、不当、過剰な要求をすること。

## ハラスメントにあったら

### ○「No」という気持ちをしっかり伝える

嫌な思いをしたら、誰にでもNoという権利があります。自分自身を責めることなく、可能であれば言葉と態度で嫌であると思っていることを伝えましょう。

\*「No」をはっきり言えないとき

はっきりと意思表示をすることや拒否をすることが難しいときには、1人で解決しようとせず、親しい友人や先輩、先生から注意してもらうなど、適切な第三者に助けを求めることも大切です。

### ○記録を取る

「いつ」「どこで」「だれが」「どのようなことをした」や、「自分自身や周囲の人の反応や行動」など、起きた際の状況を第三者に伝えられるよう、メモにして残しましょう。

### ○相談する前に状況を冷静に振り返る

1回怒られた＝ハラスメントと決めつけるのは早いかもしれません。疑問を感じたらすぐに相談するのではなく、その行為が起きた背景、相手がなぜそのような言動を取ったのかを冷静に振り返ってみてください。

### ○ハラスメント行為を見かけたら

被行為者に声をかけ、話を親身になって聞いた後、相談員に相談するよう伝えてあげてください。

### ○相談する

4月にUNIPA及び掲示板で案内している相談員への相談申請や、担任やゼミ担当教員への相談を検討してください。